

当日の研修内容

研修には4団体14人の学生が参加し、概要研修や基調講演を経てSDGsへの学びを深めた後に、大学生同士による自身の活動とSDGsとの関連性についての意見交換を行いました。活発な意見交換の後で、当日の研修を踏まえた団体ごとのSDGs宣言を作成してもらいました。



当日研修に参加した大学生全員で記念撮影

えこまな@京田辺 (同志社大学)

藤井 紀帆さん
(生命医科学部 2年)

西田 晃大さん
(理工学部 1年)

久富 佑紀乃さん
(文化情報学部 2年)

えこまな@京田辺は同志社大学、同志社女子大学の学生からなる環境教育活動チームです。今まで同志社大学がある京田辺市の市民の環境保全意識を向上させることを目標に市立小学校で環境授業を行ったり、京田辺市役所と共同でごみ拾いをスポーツ感覚で楽しむイベント「スポゴミ」を共同企画、運営をしたり、地元の子供たちを対象に自然観察イベントを開催したりといった活動をしてきました。今年度は、京田辺でないほかの地域でも使えるような教材、授業モデルの作成を目標に活動します。今までの重きを置いていた「地域密着型の教育」から「全国で使える汎用性の高い教材」を完成させ、より多くの子供たちに環境に興味を持ってもらうことを目指します。

SDGs宣言

私たちのSDGs宣言は、「未来の大人たちに自然の大切さを伝える」です。私たちは環境教育をメインの活動として実施しており、私たち自身が直接環境活動を実施するよりは、未来の大人となる今の子供たちに対して自然の楽しさをわかりやすく、楽しく伝えることにより興味を持ってもらい、その子供たちが大人になったときにまたその時の子供に自然の大切さを伝えるといったような循環が生まれるといいと考えました。そうすれば自然を大切にするというマインドが後々の社会にも続き、いい社会になるのではないかと思います。



経短ごみゼロプロジェクト (京都経済短期大学)

北川 美紅さん
(経営情報学部 1年)

南畑 成吾さん
(経営情報学部 2年)

新谷 愛さん
(経営情報学部 2年)

下田 京佳さん
(経営情報学部 1年)

矢崎 森梧さん
(経営情報学部 2年)

白石 羽衣歌さん
(経営情報学部 2年)

私たちは、容器包装ゴミや食品ロスなど、いかにゴミを減らすかを活動の目的としています。具体的には、リユース食器の導入を、地元の自治会主催の夏祭りなどにすすめて実践したり、なぜ食べ残しが発生するかなどを研究しています。

SDGs宣言

私たちは二つの宣言を考えました。一つ目の「活動認知」は、私たちが日ごろ実施しているリユース食器は、自分たちがやるだけで終わっていることを今日の研修で感じました。リユース食器を使うことでどう環境に貢献できるかを、食器を使っている人たちに伝えたいと思うので、活動認知をしっかりといきたいです。二つ目がそれを踏まえた「意識改革」で、分別の呼びかけをすることもSDGsの視点に立つととても大切なことなので、ごみ分別の大切さを周知できると思っています。リユース食器の活動だけでなく、食器を使う周囲の人たちに対する普及啓発にも力を入れて、使う人たちの意識を変えることが大切だと感じました。



地域密着型サークル「にしき恋」(神戸大学)

田口 友理香さん
(国際人間科学部 2年)

永柳 遥菜さん
(農学部 2年)

私たちは人口減少、少子高齢化が進む丹波篠山市西紀南地区で、農家さんのお手伝いを中心に活動している神戸大学のサークルです。地域密着をモットーに、地域活性化、地域の課題解決に向けて学生自らが地域を巻き込んで様々な活動をしています。西紀南に若い活力を届けるために、今年で8年目となる農業ボランティアと、毎年メンバーそれぞれの興味や知識を活かした新しい取り組みに多数挑戦しています。

SDGs宣言

私たちは今まであまり「環境」のことについて考える機会がありませんでしたが、今日のプログラムを通じて環境の大切さを実感しました。自身の活動がどのようにSDGsに貢献できているかを改めて考えたところ、今の活動においても多数のゴールに関連していることに気づきました。私たちがどのように環境に貢献できるかを考えたところ、活動拠点や活動時における省エネ・節電節水や、食料廃棄をゼロにするなど、まだ取り組んでいないゴールから、それらのヒントを得ることができました。また、近くにホタルが生息するようなきれいな川もありますが、その川をつかった活動をしていなかったことに気づきました。本日の研修で得られたこれらの新しい視点から、さらに活動を発展させたいと思います。



環境ISO学生委員会 (三重大学)

香川 知美さん
(生物資源学部 2年)

川上 苑華さん
(生物資源学部 1年)

渡邊 伶奈さん
(生物資源学部 1年)

当委員会は、学内ではごみ減量化活動や家具・家電製品の再利用、放置自転車の再利用といった3R活動や、学内施設の屋上緑化や緑のカーテンづくり、などの緑化活動に取り組んでおります。また、学外では海岸清掃や小学校での環境学習の開催、三重県内の環境イベントへの参加等を行っております。今後も、大学組織や地域の方々と連携しながら、「世界に誇れる環境先進大学」を目指して積極的な環境活動を行ってまいります。

SDGs宣言

私たちのSDGs宣言は、「ごみ分別の徹底」です。環境学習や学内での環境の理解を促進させるような活動は今も実施していますが、他の団体の方の話を聞くと、ごみの分別の意識がそこまで高くないことを実感しました。また、子供への教育だけでなく、親の世代への周知も大切であるという話も挙がり、子供だけでなく親の世代やそのさらに親の世代もごみの分別に協力してもらえよう活動を進めたいと思いました。

